

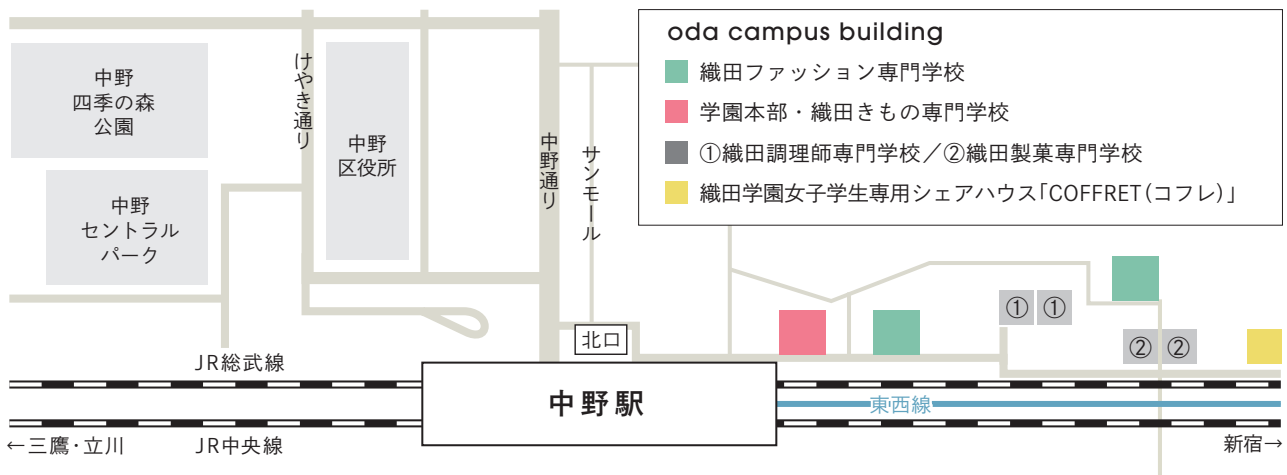
コレだけは
知ってほしい
odaのこと



首都圏主要駅から近く **通学に便利**

さまざまなターミナル駅から通学がしやすく、駅からも徒歩2分で到着するのがodaの魅力のひとつ。都会の真ん中でファッションのトレンドを吸収しながら学ぶのに適した立地です。

\\ 『中野駅』北口から徒歩2分//



道順
中野駅からの



1

中野駅北口の改札に到着。新宿駅から電車で約4分の立地でもとても通いやすいです。



2

北口改札のすぐ右手には線路に沿った道があります。この道を直進して徒歩2分で校舎に到着！



3

校舎は電車の中からも見えるほど駅近！移動の負担がないから通学が楽しみになります。

コレだけは
知ってほしい
odaのこと

業界の“今”を学ぶ



業界のプロのもとで、ファッションの現場を間近で経験。
授業で学んだことを実践に活かすチャンスがodaにはたくさんあります。

※内容は一部変更する可能性があります。

スタイリスト科

ファッション誌企画

人気スタイリストと一緒に、学生が考えるスタイリング！

Collaboration



ファッション誌の誌面を制作する企画です。業界で活躍しているスタイリストやカメラマンを招いて学びます。クライアントの意図を反映して進めていくなど実践的な経験ができるカリキュラムです。

1 企画

ファッション誌は、おしゃれのテキストです。miniの読者を理解して、miniにふさわしい企画や季節に合ったスタイリングを企画することから始めます。



2 リース (WEGO 全面協力)

スタイリングの企画が決定了ら、プレスルームやショップにリース※に行きます。今回はWEGOのプレスルームにてアイテムをセレクト。※洋服を借りに行くこと



3 撮影準備

借りてきた洋服とタグを管理。クレジット※に間違いないように慎重に行います。※アイテム名、値段などの表記



4 撮影

いよいよ、撮影当日！人気モデルとの初対面に緊張が高まります。スタイリングは洋服だけでなく、小物からヘア&メイクにいたるまでトータルでコーディネート！カメラマン、ヘアメイクとの打ち合わせもあります。カメラマンにはポージングやイメージを伝えます。

参加学生へのインタビューはこちら▶



5 編集

写真のセレクトと誌面のデザインをデザイナーと打ち合わせします。

6 発売

初めて自分たちでスタイリングした誌面に感動！

コレだけは
知ってほしい

odaのこと

一人ひとりと向き合う 担任制

odaは学生一人ひとりの学習意欲をしっかりとサポートする
“担任制”を導入しています。
個人に合わせたきめ細かな対応で、
業界の即戦力となる未来のクリエイターたちを応援します。

どういった経緯で

教員になったのですか。

私はodaの卒業生で、パタンナーとして1年半ほど経験を積んだ後、odaでお世話になった恩師から「odaで働いてみないか」って声をかけていただいたのがきっかけです。教員になって初めの頃は、遅刻をしないとか、提出の期限を守るとか、自分も学生の時ではできていなかったんですけど、大人になると当たり前だなんて思えることを教えるのは本当に大変でした。いまでは言わなくてもわかるだろうっていうことまで一つひとつ注意することも、学生にとって大事なことでなつて気づき、口うるさいと思われても、できるようになるまで言い続けるようにしています。

教員としてのやりがいを
教えてください。

1年生の頃は学校に来るといことも難しい子だったのに、3年生になったら当たり前のようになつて学校に来てしっかり勉強している。学生の成長が目に見えるということはとっても嬉しいですね。中でも教員をやっているとよかつたなつて思うのは卒業式です。寄せ書きをくれたり、ありがとうございますっていつく

れたり、みんなで何かしてくれるわけですよ。1年間、人によっては2年間見てきた学生たちが笑顔で卒業して行つてくれたときが、一番報われる瞬間です。

常に心がけていることは。

授業では、表面的なことだけではなく、どうしてそうなるのかまでを教えるようにしています。根本的な理由を理解していれば、自分で応用



interview

教員
中 宏樹先生

ができるようになるじゃないですか。そのためには、100%教えるのではなく、自分で考えるということを授業に含めています。例えば洋服の縫い方で、“なんでここはこうなっているんだと思う”とか、私から質問して答えてもらっています。言われたことをただやるのではなく、自分で考えて、行動につなげられるような人になってもらえれば、とってもいいなつて思います。

odaへの進学を考えている
学生にひとことお願いします。

ファッションが人に与える感動やワクワク感、ドキドキ感というのはいつの時代も変わりません。これからも、新しい感覚を持ったZ世代のファッション好きな人たちの中から、魅力的なファッションがたくさん生まれてくると思います。誰もが新しいファッションを生み出す可能性を持っています。ファッションを楽しみながら勉強して、それを表現していくことによって、いずれは業界で活躍できるような人になってもらえると嬉しいなと思つながら指導しています。ぜひ一緒に頑張りましょう。



ファッション テクニカル科

最先端の3Dモデリングを習得
自由自在にファッションを形作る



衣装製作の仕事に就きたいという夢を叶えるため、ファッションテクニカル科を選びました。odaではパターンメイキング*の際に、手描きだけでなく「CAD」を使用したデジタル技術も学べます。また、少人数制のためアットホームな雰囲気です。授業を受けられるので、分からないことはいつでも聞ける環境です。服作りの基礎から応用まで全て学べるodaで、夢に向かって頑張ります。*(服の設計図を作ること)

ファッションテクニカル科 1年 金子 琴音 さん
[千葉県立佐倉東高等学校出身]

Q & A

在校生に聞きました!

Q オープンキャンパスに参加しましたか?

A オープンキャンパスに参加して、先輩方はもちろん先生との距離も近く、とても話やすく、一人ひとりをちゃんと見てくれていると感じました。学校のアットホームな雰囲気が分かって入学後のイメージが湧き、参加して良かったと思います。

Q 好きなodaの行事・イベントは?

A 運動会のクラスTシャツやハロウィンパーティーの仮装は、自分たちで作ったリメイクしたりします。先生たちも参加してその日は大盛り上がり!普段授業で頑張っている分、当日は思いっきりリフレッシュします!サマーフェスタではファッションショーをイチから作り上げるので、達成感を得ることができます。

資料請求をして

実物を手に取ってみよう!

Q 友達はすぐに出来ますか?

A すぐに出来ました!明るく話しかけてくれる人がとても多く、好きなブランドや趣味の話題で盛り上がります。校外学習やグループ活動など、みんなと仲良くなれるイベントもいっぱい。今では、放課後も一緒に遊ぶ友達がたくさんできて、楽しい学校生活を送っています。

Q odaに決めた理由は何?

A 従来のパターンメイキング*だけでなく、最新のデジタル技術も学べるからです。「3D CAD」の技術を身に付けることで将来の道が広がると考えました。また、少人数制で先生にすぐ質問できる環境なので、服を作ったことがなくても安心して学べることも理由のひとつです。
*服の設計図を作ること

A ファッション誌 mini とのコラボ企画に魅力を感じたからです。実際に現場を経験することは、将来仕事をする上で役に立つと考えました。また、先生のフレンドリーさや距離の近さが、しっかりアドバイスをもらいたい私に合っていると感じました。

参加した

8%

入学者が

オープン

キャン

パスに

参加した

92%

2位

ハロウィンパーティー

サマーフェスタ

